

## 令和2年度1月補正予算（知事専決処分）の概要

### 【補正規模】

- (単位：百万円)
- ・ 現計予算額（12/29専決後） 1,085,136 (①)
  - ・ 今回補正予算額 2,803 (②)

1月補正後予算額(①+②) **1,087,939**

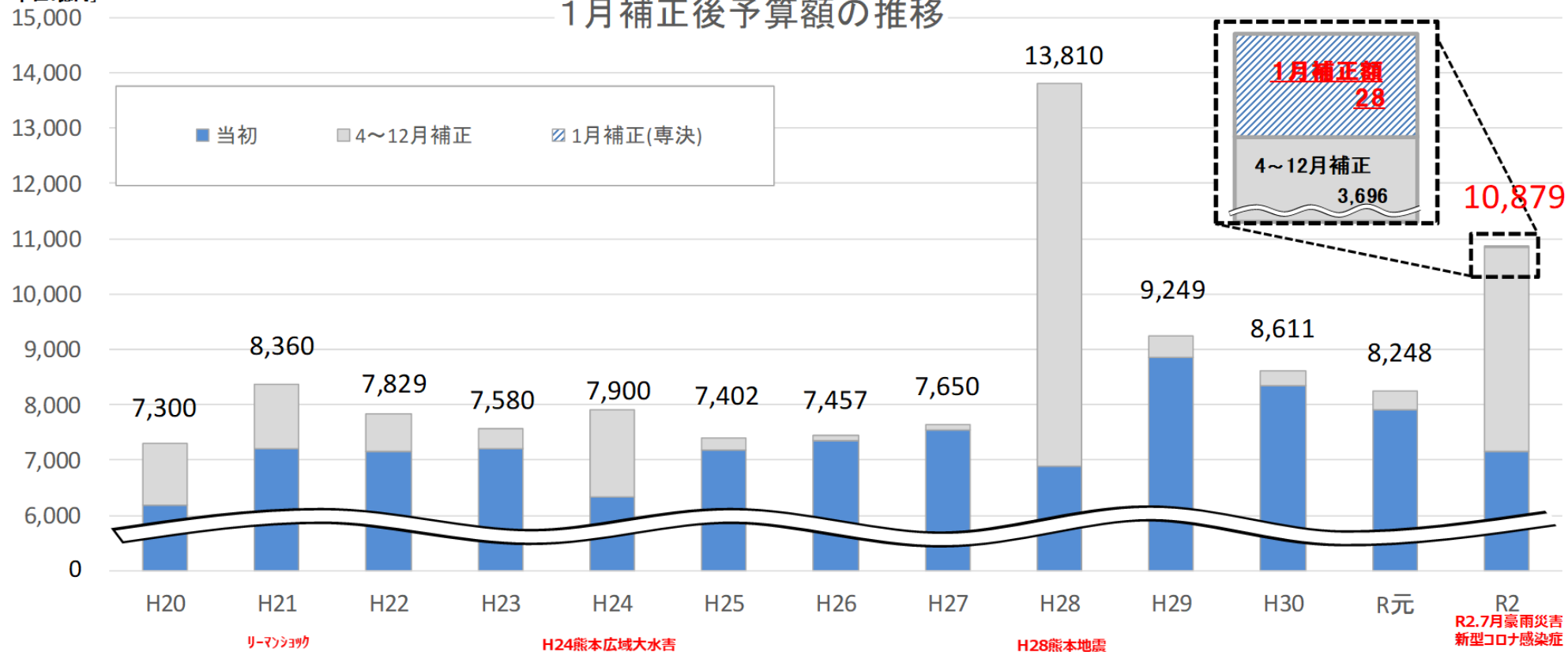
### (補正額の財源内訳)

国庫支出金(※)	2,610	諸収入	193
※うちコロナ臨時交付金	1,691		
うちコロナ包括支援交付金	900		

※表示単位未満を四捨五入しているため、合計が合わないことがある

「単位：億円」

### 1月補正後予算額の推移



# 令和2年度1月補正（知事専決処分）後の予算の全体像

R2当初予算額 <b>7,155億円</b>	+	12月補正までの 補正額 <b>3,696億円</b>	+	1月補正（専決）額 <b>28億円</b>	=	総額 <b>1兆879億円</b>
---------------------------	---	-----------------------------------	---	--------------------------	---	----------------------

## <新型コロナウイルス感染症関係(累計1,486億円)>

## <令和2年7月豪雨関係(累計1,453億円)> 令和2年度 (単位:百万円)

令和元年度	補正予算額 (単位:百万円)	
	補正予算額	一般財源 <sup>(※1)</sup>
2月補正2(2/28専決)	2,504	4
3月補正1(3/9専決)	2,527	27
3月補正2(3/18専決)	533	35
3月補正3(3/25専決)	243	97
<b>計</b>	<b>5,808</b>	<b>164</b>

令和2年度	補正予算額 (単位:百万円)	
	補正予算額	一般財源 <sup>(※1)</sup>
4月補正	23,570	807
5月補正1(5/1専決)	6,956	▲ 230
5月補正2(5/20専決)	9,127	9
6月補正	6,680	▲ 514
6月補正(追号)	31,219	▲ 0
7月補正1(7/2専決)	3,127	-
8月補正1	35,511	252
8月補正2(8/21専決)	<sup>(※2)</sup> 551	-
9月補正	13,344	8
11月補正	7,796	174
12月補正1(12/18専決)	222	-
12月補正2(12/29専決)	1,894	-
1月補正2(1/8専決)	2,803	-
<b>計</b>	<b>142,800</b>	<b>505</b>

令和2年度	補正予算額 (単位:百万円)	
	補正予算額	一般財源 <sup>(※1)</sup>
7月補正2(7/21専決)	29,050	6,775
8月補正1	8,682	22
8月補正2(8/21専決)	91,741	1,177
9月補正	3,000	3,000
10月補正(10/28専決)	799	169
11月補正	12,037	281
<b>計</b>	<b>145,310</b>	<b>11,425</b>

## <その他(骨格・肉付け等 (累計8,004億円)>

令和2年度	予算額 (単位:百万円)	
	予算額	一般財源 <sup>(※1)</sup>
当初予算(骨格予算)	715,510	7,870
肉付け予算	82,912	13,788
うち6月補正1	11,572	3,633
うち9月補正	71,339	10,155
11月補正 <sup>(※3)</sup>	1,959	1,614
<b>計</b>	<b>800,381</b>	<b>23,271</b>

R元~2年度累計 (単位:百万円)		
<b>累計</b>	<b>148,608</b>	<b>668</b>

※1 一般財源の額は財政調整用4基金及び繰越金の活用額を記載  
 ※2 全額が、令和2年7月豪雨関係分と重複  
 ※3 台風災害対応分(284百万円)及び熊本地震関連分(3百万円)含む

## 宿泊施設を活用した療養環境の整備 【新型コロナウイルス感染症への対応】

予算額 9 億円 ( - )

軽症者等の宿泊療養事業[薬務衛生課]  
軽症者等療養支援体制整備事業[健康づくり推進課]

- 感染者の増加に伴い、宿泊療養施設における療養者が増加
- 現在の療養者受入可能室数（約140室）では、今後、感染者が急増した場合に受入れが困難となる可能性
- 更なる感染者の増加に備え、宿泊療養施設を確保し（受入可能室数約400室分の増）、医療体制の維持を図る

### <現状・課題>

#### 【現状】

- ・施設借上数 2施設
- ・受入可能室数 約140室

#### 【課題】

12月以降、感染者が急増しており、宿泊療養施設の入所者数も大きく増加

#### ・施設入所者数

12月5日現在21名

→ 1月5日現在65名

※1カ月で約3倍に増加

**感染者の急増に備え、軽症者等の  
宿泊療養施設の確保が必要**

**新たに受入可能室数を  
約400室分確保  
(合計受入可能室数 約540室)**

感染者が急増した状況でも軽症者等の受入れが可能となり、医療機関の入院病床の確保、医療提供体制の維持につながる

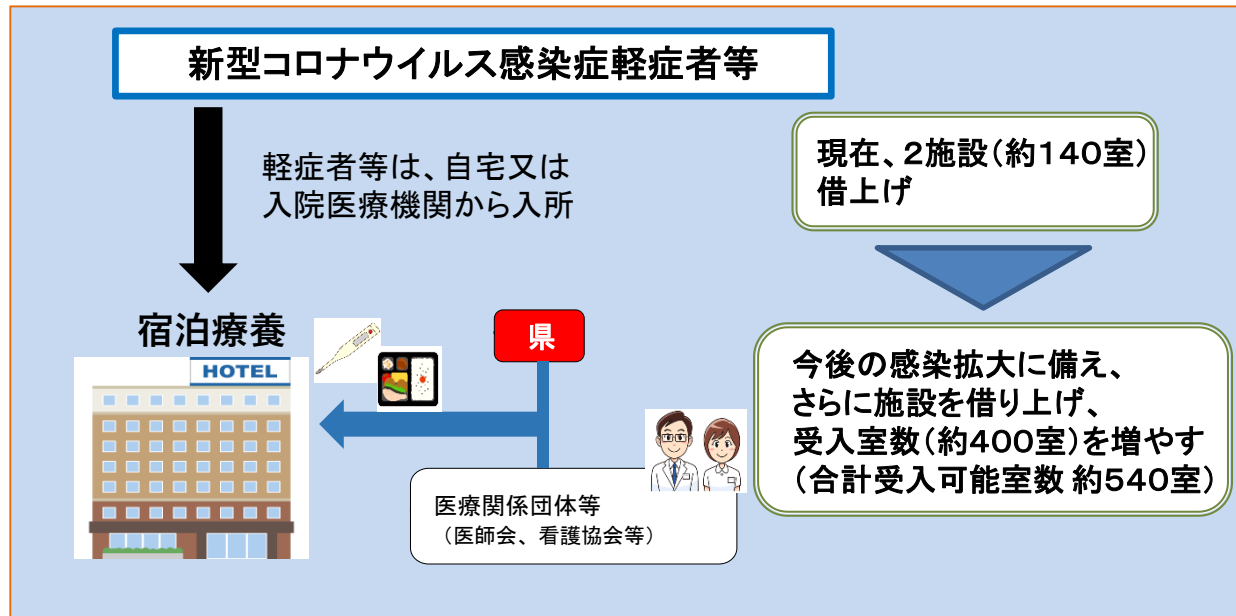
### <目的・概要>

- 事業内容： (1) 宿泊施設の借上げ  
(2) 宿泊療養中の患者に対する医師や看護師と連携した健康管理及び生活支援  
(防護具、衛生用品等購入、医師・看護師派遣、廃棄物処理委託 等)

事業費： 9億円 ( (1) 3.5億円 (2) 5.5億円 )

コロナ包括交付金

### <イメージ図>



## 新型コロナウイルスワクチン接種体制の整備 【新型コロナウイルス感染症への対応】

新

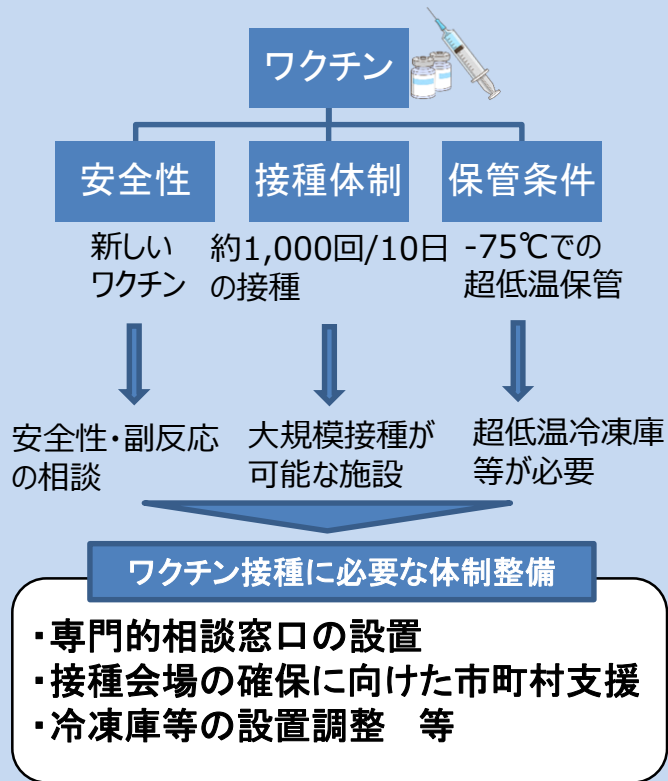
予算額19百万円 ( - )

新型コロナウイルスワクチン接種体制支援事業〔健康危機管理課〕

- 新型コロナウイルスワクチンについて、国は2月下旬から、まずは医療従事者向けの接種を開始できるよう準備を進めるとしている
- 日本で接種が見込まれているワクチンの中には、特殊な保管・接種体制が必要なものがある
- このため、今後ワクチン接種が始まった際に、県民への接種を円滑に実施できるよう早期に必要な体制整備を図る

### <現状・課題>

- ・日本で接種が見込まれているワクチンには、その特性から以下の課題がある。



### <目的・概要>

県民へのワクチン接種が円滑に実施できるよう、安全性、副反応等の専門的な相談に対応する相談窓口を設置するとともに、接種会場確保に向けた市町村支援、超低温冷凍庫の設置調整等を実施

\* 相談窓口(コールセンター)設置、市町村向け説明会開催、保冷グローブ等購入 他

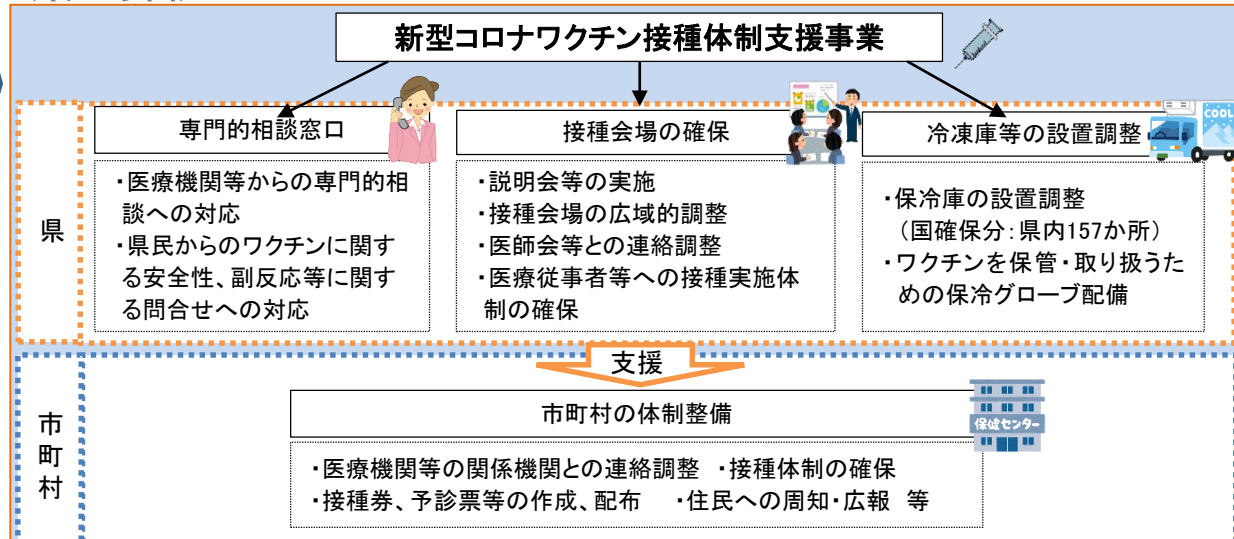
- 事業費: 19百万円
- 負担割合: 国10/10
- 事業主体: 県
- 事業期間: 令和2年度

新型コロナウイルスワクチン  
接種体制確保事業費国庫補助金

債務負担行為の設定

事項	期間	限度額
相談窓口設置 (コールセンター)	令和3年度	20百万円

### <イメージ図>





※この資料は、本日(1月11日)11時から開催された「新型コロナウイルス感染症対策本部会議」で配布された資料と同じものです。

## 営業時間短縮要請に伴う事業者支援

【新型コロナウイルス感染症への対応】

予算額18億84百万円（一）

営業時間短縮要請協力金事業 [商工政策課]

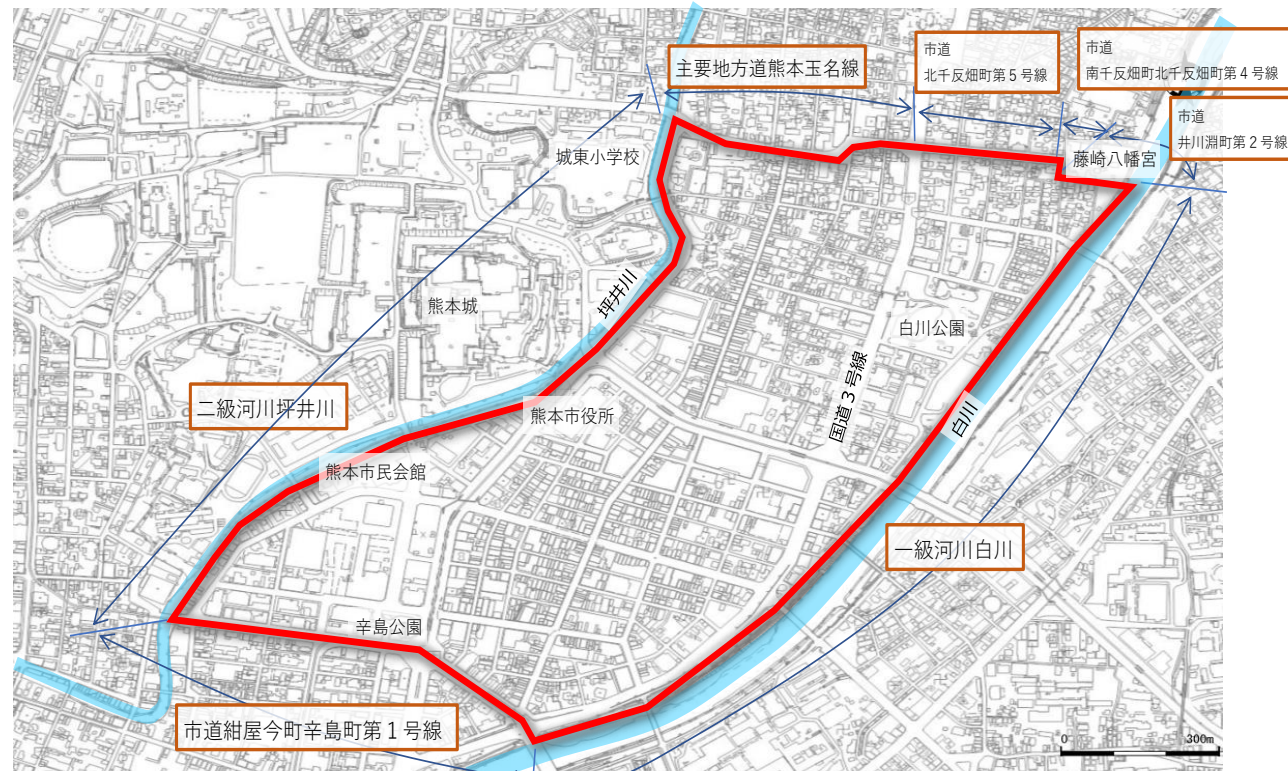
- 県は、熊本市中心部の酒類を提供する飲食店等に対する営業時間短縮の要請を **1月24日(日)まで延長**
- 営業時間短縮の要請に1月12日(火)から24日(日)まで全面的に応じていただいた者に対して、**原則52万円の協力金を支給**  
 ※遅くとも1月15日から営業時間の短縮を開始し、1月24日まで行った事業者が対象。その場合、4万円に1月14日までの午後10時を超えて営業した日数を乗じた額を差し引く。

### <要請の概要>

- 1 内容:  
**営業時間を午後10時までに短縮すること**
- 2 対象者:  
 酒類を提供する飲食店、接待を伴う飲食店を午後10時以降も営業する者  
 (キャバクラ、ホストクラブなど接待を伴う飲食店やバー、居酒屋に加え、酒類を提供する一般的な飲食店やカラオケ店)
- 3 区域:右図のとおり
- 4 期間:  
**1月12日(火)～1月24日(日)(13日間)**

### <協力金>

- 1 コールセンター: **096-333-2828**
  - ・平日 → 9:00～17:00
  - ・土日祝日 → 休み
  - ※1月11日(月) → 9:00～17:00
- 2 申請期間: **1月25日(月)～2月26日(金)**



※要請期間の延長に伴い増額補正(12月29日専決分18億94百万円 合計37億78百万円)  
 ※国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の「協力要請推進枠」を活用しつつ、市と連携して事業を実施(負担割合:国8/10、県1/10 [コロナ臨時交付金]、市1/10)